

セミナー情報



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

2002年10月～2006年5月 株式会社東京商工リサーチ
2006年 6月～2018年3月 株式会社モバイルファクトリー
株式会社モバイルファクトリーにて経営企画室長としてIPO準備を担当した後、取締役として、2015年3月に東証マザーズ上場。2017年6月に東証一部上場を経験。
2018年4月より株式会社船井総合研究所にて、マネージング・ディレクターとして従事。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 IPO支援ユニット マネージャー 前田 宣彦

総合商社、銀行、ECプラットフォーム企業等の管理部門を経て、2016年にCFO（管理部門取締役）として入社した会社にて2017年4月に東証マザーズ上場を実現。その後、ベンチャー企業CFOを経て管理部門を経験。大手上場企業とベンチャー企業の両方の実務から、大手企業視点の正確性とベンチャー企業視点の現場に寄り添った現実性に強みを持つ。2020年7月より株式会社船井総合研究所に入社し、マネージャーとしてIPO支援業務に従事。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 作田 隆太郎

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、IPO支援業務に従事。2021年12月よりJ-Adviser業務に従事。
認定IPOプロフェッショナル (SIP)
認定上級IPOプロフェッショナル (AIP)
IPO・内部統制実務士 (IPO-CIS)

オンライン開催

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

日時
会場

2024年 6月 5日 水 10:30～12:00
(ログイン開始 10:00～)

【お申込み期限】6月1日(土)

2024年 6月 12日 水 10:30～12:00
(ログイン開始 10:00～)

【お申込み期限】6月8日(土)

受講料

一般価格 税抜 5,000円 (税込 5,500円) / 一名様 会員価格 税抜 4,000円 (税込 4,400円) / 一名様
会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン (旧:FUNAIメンバーズPlus) へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

第一講座

「30分でわかるはじめてのTOKYO PRO Market」

グロース市場・スタンダード市場と比較してTOKYO PRO Marketのメリットとデメリットをご説明いたします。
株式会社船井総合研究所 IPO支援室 IPO支援ユニット マネージャー 前田 宣彦

第二講座

「TOKYO PRO Market上場がなぜグロース市場上場に役立つのか」

グロース市場・スタンダード市場上場に不可欠な成長基盤と社内管理体制をTOKYO PRO Market上場を通じて整備する、そのポイントと事例をご紹介します。
株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

第三講座

「まとめ講座」

今回のセミナーの総括を行います。
株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

第四講座

「事後ガイダンス」

セミナー参加特典のご説明や経営相談のご案内をいたします。
株式会社船井総合研究所 IPO支援室 作田 隆太郎

本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。セミナーご参加方法の詳細は「船井総研 Web 参加」で検索。

※お申込みに関するよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。

【TEL】0120-964-000 (平日9:30～17:30)

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください。

【上場準備会社向けメルマガ】いますぐ登録!

■登録するメリット

- ・最新の事例・業界コラムを定期的に読める!
- ・セミナー・勉強会の情報をいち早くキャッチできる!

メルマガのご登録は
こちらから



「目標市場の変更」という新たな上場戦略

“まずは”



一般市場への
上場準備を続ける

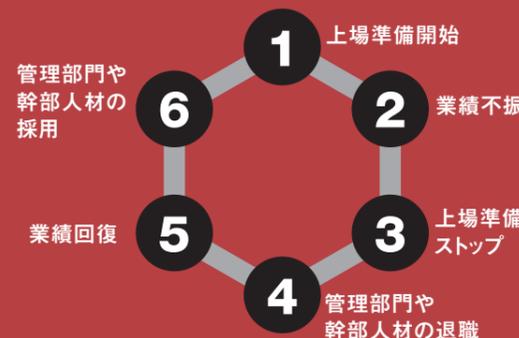


TPMへ目標市場を
変更する

「目標市場の変更」という新たな上場戦略

上場準備開始・ストップを繰り返し
永遠と上場準備期間が続く

TPMをマイルストーンと位置づけ
一旦、目標市場を変更する



TOKYO PRO Market

グロース市場・スタンダード市場

グロース市場上場を目指す会社のためのTPM上場セミナー お問い合わせNo. S111594

主催 サステナブルグロースカンパニーをもっと。 船井総研セミナー事務局
Funai Soken E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp
株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



一般市場からTOKYO PRO Marketへ目標市場を変更した3社の事例

旧マザーズ市場(現:グロース市場)からTPMへ目標市場を変更した A社(本社:東京、サービス業)

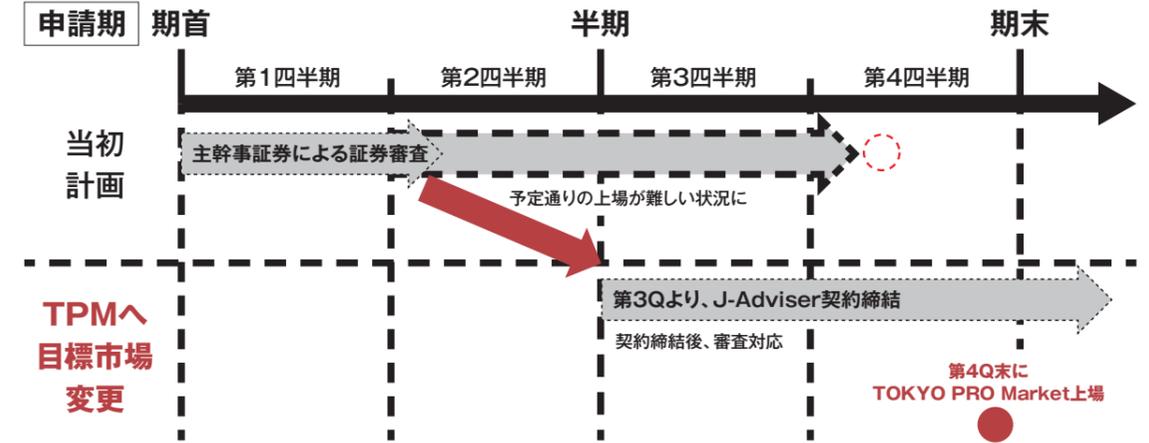
OTPMへの目標市場の変更を決意した理由

上場までのプロセス

- 監査法人も主幹事証券も決まり、旧マザーズ(現:グロース)市場へ上場準備を進めていた
- ▼ 予定通りのスケジュールでの旧マザーズ(現:グロース)市場への上場が難しい状況に
- ▼ TOKYO PRO Marketへ上場後、ステップとして旧マザーズ(現:グロース)市場への上場を検討
- ▼ TOKYO PRO Marketへ上場を目指す場合、契約している監査法人の意向で監査法人を変更する必要があった
- 監査法人を変更し、J-Adviserと契約
- ▼ TOKYO PRO Marketへ上場
- ▼ グロース市場へ上場

旧マザーズ市場(現:グロース市場)からTPMへ目標市場を変更した B社(本社:東京、IT企業)

○目標市場変更後の上場スケジュール



第4四半期での上場を目指していたが、第2四半期のタイミングで予定通りの上場が難しいと判明した場合。一般市場上場に向けて十分な内部管理体制を構築できていると、J-Adviser契約締結後、すぐに審査を実施し、数ヶ月でTPMへ上場できる可能性も。

旧マザーズ市場(グロース市場)からTPMへ目標市場を変更した C社(本社:静岡、IT企業)

OTPMへの目標市場の変更を決意した理由

C社

- ・2020年12月TPM上場→その後、地方証券取引所の新興市場に上場
- ・売上は上場前(直前期)と比較して前期で約**1.6**倍、経常利益は約**3.7**倍に

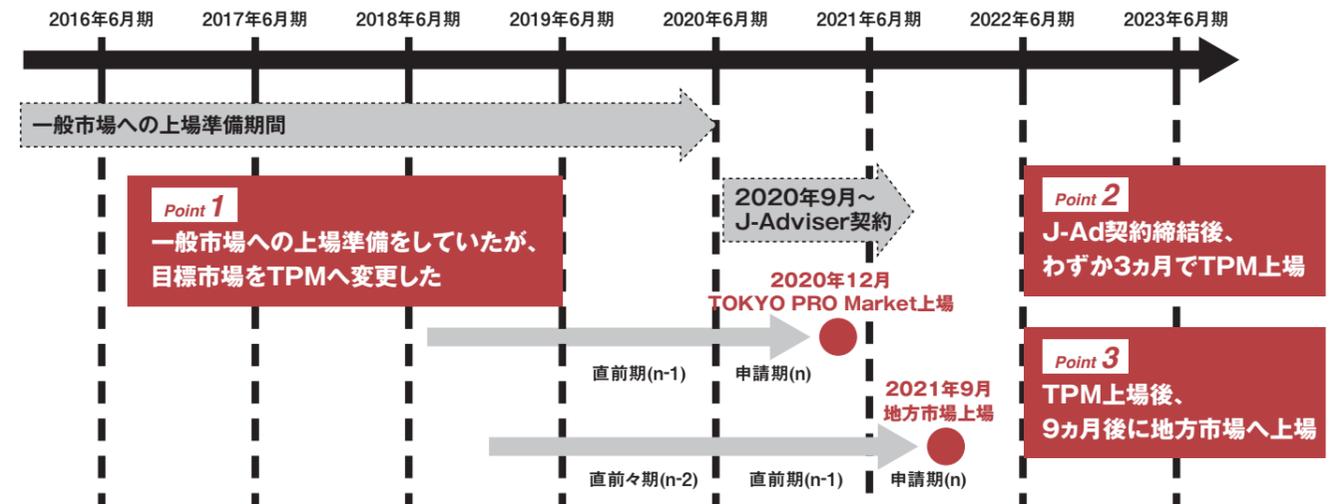


C社社長

設立当初より、IPOを意識しマザーズ(現グロース)市場への上場を目指し主幹事証券と上場準備を進めていたが、なかなか上場準備が進まなかった。主幹事証券を変更することになり、そのタイミングで目標市場を地方の証券取引所に変更。
地方の証券取引所に上場するステップとして、TPMへの上場を決意。
TPMの上場により採用面だけでなく、BtoBでのアライアンス面でも大きな恩恵があった。そのような効果もあり、地方市場への上場もスムーズに進んだ。

○目標市場変更後の上場スケジュール

C社(2020年12月TPM上場)



目標市場をTOKYO PRO Marketへ変更することに興味をお持ちいただけの方は、ぜひセミナーにご参加ください。

お申込み方法

右記のQRコードを読み取りいただき、セミナーページよりお申込みください。

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/111594>



セミナーのお申込みはこちらから

